



2020年12月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年7月29日
上場取引所 東

上場会社名 花王株式会社
コード番号 4452 URL www.kao.com/jp/
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 澤田 道隆
問合せ先責任者 (役職名) 会計財務部門 管理部長 (氏名) 牧野 秀生 TEL 03-3660-7111
四半期報告書提出予定日 2020年8月13日 配当支払開始予定日 2020年9月1日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト、機関投資家向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年12月期第2四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	667,158	△7.5	74,484	△13.8	73,730	△13.8	51,543	△11.5	50,600	△11.7	41,191	△18.0
2019年12月期第2四半期	721,399	△1.0	86,386	△4.8	85,515	△4.9	58,232	△8.3	57,295	△8.8	50,233	△2.3

	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益	
	円	銭	円	銭
2020年12月期第2四半期	105	21	105	20
2019年12月期第2四半期	117	98	117	95

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率		1株当たり親会社所有者帰属持分	
	百万円		百万円		百万円		%		円	銭
2020年12月期第2四半期	1,566,268		881,379		867,254		55.4		1,803	26
2019年12月期	1,653,919		871,421		857,695		51.9		1,783	46

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2019年12月期	—	65.00	—	65.00	130.00	
2020年12月期	—	70.00				
2020年12月期（予想）			—	70.00	140.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	1,430,000	△4.8	190,000	△10.3	189,000	△10.3	134,000	△9.6	278	62

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

(注2) 2020年12月期より一部の取引において、売上高の認識方法を総額から純額に変更しています。前期においても同様の方法による連結業績予想の売上高増減率は、△2.6%となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、 除外 一社 （社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期2Q	482,000,000株	2019年12月期	482,000,000株
② 期末自己株式数	2020年12月期2Q	1,063,348株	2019年12月期	1,083,466株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期2Q	480,918,350株	2019年12月期2Q	485,627,882株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】5ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する概要	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(2) 要約四半期連結損益計算書	8
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	9
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(7) 継続企業の前提に関する注記	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する概要

注：一部の取引において、売上高の認識方法を総額から純額に変更しています。また、以下、()付きの数字はマイナス表示であり、「実質」とは、上記の売上高の認識方法の変更と為替変動の影響を除く増減率を表示しています。

	売上高 (億円)	営業利益 (億円)	営業利益率 (%)	税引前 四半期 利益 (億円)	四半期 利益 (億円)	親会社の 所有者に 帰属する 四半期利益 (億円)	基本的 1株当たり 四半期利益 (円)
2020年12月期 第2四半期累計期間	6,672	745	11.2	737	515	506	105.21
2019年12月期 第2四半期累計期間	7,214	864	12.0	855	582	573	117.98
増減率	(7.5)% 実質(4.3)%	(13.8)%	—	(13.8)%	(11.5)%	(11.7)%	(10.8)%

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の蔓延は未だ収束の目途が立たず、人々の暮らしや企業活動に大きな影響をもたらしています。花王グループは、全社の力を結集し、世界の人々の生活と安全に貢献できるよう様々な製品・サービスや情報の提供に努めています。

2020年1月から6月において、当社グループの主要市場である日本の化粧品市場は、小売店の販売実績や消費者購入調査データによると、インバウンド需要の大幅な減少や外出自粛等の影響を受け、前年を大きく下回る一方、トイレットリー（化粧品を除くコンシューマープロダクツ）市場は、衛生関連製品の需要拡大により伸長しました。トイレットリー商品の平均単価は、前年同期に対して4ポイント上昇しました。

このような中、売上高は、前年同期に対して7.5%減の6,672億円（実質4.3%減）となりました。営業利益は745億円（対前年同期119億円減）となり、税引前四半期利益は737億円（対前年同期118億円減）となりました。四半期利益は515億円（対前年同期67億円減）となりました。

当第2四半期の海外連結子会社等の財務諸表項目（収益及び費用）の主な為替の換算レートは、次のとおりです。

	第1四半期 1-3月	第2四半期 4-6月
米ドル	108.95円[110.09円]	107.54円[109.99円]
ユーロ	120.18円[125.10円]	118.41円[123.58円]
中国元	15.61円[16.31円]	15.18円[16.13円]

注：[]内は前年同期の換算レート

〔セグメント別の概況〕

セグメントの業績

	売上高				営業利益				増減 (億円)
	第2四半期累計期間		増減率		第2四半期累計期間				
	2019年 12月期 (億円)	2020年 12月期 (億円)	(%)	実質 (%)	2019年12月期		2020年12月期		
				(億円)	利益率 (%)	(億円)	利益率 (%)		
化粧品事業	1,400	1,099	(21.5)	(20.7)	147	10.5	(48)	(4.4)	(195)
スキンケア・ヘアケア事業	1,686	1,511	(10.4)	(0.3)	229	13.6	242	16.0	13
ヒューマンヘルスケア事業	1,249	1,183	(5.3)	(3.7)	73	5.8	82	6.9	9
ファブリック&ホームケア事業	1,623	1,717	5.8	6.2	253	15.6	333	19.4	80
コンシューマープロダクツ事業	5,959	5,511	(7.5)	(4.1)	702	11.8	608	11.0	(94)
ケミカル事業	1,461	1,354	(7.3)	(5.2)	160	11.0	144	10.6	(16)
小計	7,420	6,864	(7.5)	(4.4)	862	—	752	—	(111)
セグメント間消去又は調整	(206)	(193)	—	—	2	—	(7)	—	(8)
合計	7,214	6,672	(7.5)	(4.3)	864	12.0	745	11.2	(119)

販売実績

第2四半期累計期間		(億円、増減率%)				
		日本	アジア	米州	欧州	合計
化粧品事業	2019年	1,075	215	27	84	1,400
	2020年	793	209	26	70	1,099
	増減率	(26.2)	(2.6)	(4.1)	(16.1)	(21.5)
	実質	(26.2)	1.5	(2.5)	(12.5)	(20.7)
スキンケア・ヘアケア事業	2019年	968	153	361	204	1,686
	2020年	861	132	352	166	1,511
	増減率	(11.0)	(14.0)	(2.6)	(18.5)	(10.4)
	実質	5.7	(12.1)	(0.4)	(15.0)	(0.3)
ヒューマンヘルスケア事業	2019年	764	485	1	—	1,249
	2020年	713	470	1	0	1,183
	増減率	(6.7)	(3.0)	(23.9)	—	(5.3)
	実質	(6.7)	0.9	(17.4)	—	(3.7)
ファブリック&ホームケア事業	2019年	1,368	197	56	1	1,623
	2020年	1,467	204	46	1	1,717
	増減率	7.2	3.1	(18.7)	(38.0)	5.8
	実質	7.2	5.3	(15.7)	(35.7)	6.2
コンシューマープロダクツ事業	2019年	4,175	1,050	445	289	5,959
	2020年	3,834	1,015	424	237	5,511
	増減率	(8.2)	(3.4)	(4.7)	(17.8)	(7.5)
	実質	(4.7)	(0.0)	(2.5)	(14.3)	(4.1)
ケミカル事業	2019年	617	283	247	314	1,461
	2020年	555	267	228	304	1,354
	増減率	(10.1)	(5.6)	(7.8)	(3.2)	(7.3)
	実質	(10.1)	(3.2)	(3.4)	0.9	(5.2)
セグメント間売上高の消去	2019年	(182)	(14)	(0)	(10)	(206)
	2020年	(170)	(14)	(0)	(9)	(193)
売上高	2019年	4,610	1,320	692	592	7,214
	2020年	4,219	1,269	652	532	6,672
	増減率	(8.5)	(3.9)	(5.8)	(10.2)	(7.5)
	実質	(5.3)	(0.7)	(2.8)	(6.4)	(4.3)

注：コンシューマープロダクツ事業は、外部顧客への売上高を記載しており、ケミカル事業では、コンシューマープロダクツ事業に対する売上高を含めています。地域別の売上高は、販売元の所在地に基づき分類しています。

売上高に占める海外に所在する顧客への売上高の割合は、前年同期の38.5%から39.2%となりました。

コンシューマープロダクツ事業

売上高は、前年同期に対して7.5%減の5,511億円（実質4.1%減）となりました。

新型コロナウイルス感染症拡大により、事業活動に大きな影響が出ました。特に化粧品事業やヘアサロン向け事業で売り上げは大きく減少しました。一方で衛生関連製品等の需要が高まりましたが、全体では売り上げは減少しました。

日本の売上高は化粧品事業の落ち込みや、一部の取引において認識方法を総額から純額に変更したこと等で、前年同期に対して8.2%減の3,834億円（実質4.7%減）となりました。

アジアでは、売上高は3.4%減の1,015億円（実質0.0%減）となりました。

米州の売上高は、4.7%減の424億円（実質2.5%減）となり、欧州の売上高は、17.8%減の237億円（実質14.3%減）となりました。

営業利益は、608億円（対前年同期94億円減）となりました。

当社は、【化粧品事業】、【スキンケア・ヘアケア事業】、【ヒューマンヘルスケア事業】、【ファブリック&ホームケア事業】を総称して、コンシューマープロダクツ事業としています。

【化粧品事業】

売上高は、前年同期に対し21.5%減の1,099億円（実質20.7%減）となりました。

化粧品事業は、インバウンド需要が大幅に減少すると共に、世界中で外出規制等が行われた影響で売り上げは大きく減少しました。

日本ではインバウンド需要の減少に加え、4月に緊急事態宣言が発出され、外出自粛や小売店の臨時休業が行われた影響を受けました。さらにマスク着用が常態化したことで、メイク品の売り上げが減少しました。欧米では、化粧品の店舗閉鎖の影響を受けました。一方、アジアでは、花王中国はEコマースへの取り組みを強化したこともあり、「フリープラス」、「キュレル」の売り上げが順調に推移しました。

営業利益は、売り上げが大きく減少したことで、48億円の損失（対前年同期195億円減）となりました。

【スキンケア・ヘアケア事業】

売上高は、一部の取引において認識方法を総額から純額に変更したこと等で、前年同期に対し10.4%減の1,511億円（実質0.3%減）となりました。

スキンケア製品では、衛生関連製品である「ビオレu」のハンドソープ、手指消毒液等は売り上げを伸ばしました。現在も供給を上回る需要増が続いており、増産に努めています。一方で日本、アジア共にUVケア製品等のシーズン品の売り上げが減少しました。

ヘアケア製品では、欧米のヘアサロン向け事業は取引先の店舗閉鎖等により、売り上げは前年同期を下回りました。

営業利益は、242億円（対前年同期13億円増）となりました。

【ヒューマンヘルスケア事業】

売上高は、前年同期に対して5.3%減の1,183億円（実質3.7%減）となりました。

ベビー用紙おむつ「メリーズ」は、インドネシアでは順調に推移しましたが、日本、花王中国それぞれの売り上げは前年同期に比べ減少しました。

生理用品「ロリエ」は、日本で高付加価値品が好調に推移し、売り上げ、シェアを伸ばしました。アジアでは、花王中国が順調に推移しました。

パーソナルヘルス製品の売り上げは、堅調に推移しました。

営業利益は、生理用品の売り上げが増加したこと等により、82億円（対前年同期9億円増）となりました。

【ファブリック&ホームケア事業】

売上高は、前年同期に対して5.8%増の1,717億円（実質6.2%増）となりました。

日本では、ファブリックケア製品で、衣料用洗剤及び衣料用漂白剤は堅調に推移し、ホームケア製品では、衛生的ですこやかな暮らしを守るための製品や情報の提供を強化し、特に台所用漂白剤、食器用洗剤等が大きく売り上げを伸ばしました。アジアでも、衛生関連製品の売り上げが大きく伸長しました。また業務用製品では、手指消毒液の増産体制を大幅に強化し、飲食店等の外食産業や宿泊施設、医療機関、介護施設等、衛生管理が特に必要な現場に供給しました。

営業利益は、増収効果により333億円（対前年同期80億円増）となりました。

ケミカル事業

売上高は、前年同期に対して7.3%減の1,354億円（実質5.2%減）となりました。

油脂製品では、需要減の動きがある中でも、油脂誘導体製品は堅調に推移しました。機能材料製品では、自動車関連分野等で需要減の影響を受けて、売り上げは減少しました。スペシャルティケミカルズ製品では、トナー・トナーパウダーが市況低迷の影響を受けました。

営業利益は、144億円（対前年同期16億円減）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想数値の修正

	売上高 (億円)	営業利益 (億円)	税引前利益 (億円)	親会社の 所有者に 帰属する 当期利益 (億円)	基本的 1株当たり 当期利益 (円)
前回発表予想 (A) ※	15,100～ 15,300	2,200～ 2,300	2,200～ 2,300	1,540～ 1,610	320.23～ 334.79
今回修正予想 (B)	14,300	1,900	1,890	1,340	278.62
増減額 (B-A)	(800)～ (1,000)	(300)～ (400)	(310)～ (410)	(200)～ (270)	—
増減率	(5.3)～ (6.5)%	(13.6)～ (17.4)%	(14.1)～ (17.8)%	(13.0)～ (16.8)%	—
(ご参考) 前期実績 (2019年12月期)	15,022	2,117	2,106	1,482	306.70

※2020年4月27日発表の2020年12月期通期連結業績予想

経営成績に関する概要で記載した通り、第2四半期累計期間の経営成績は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う影響を受け非常に厳しい結果となりました。

第3四半期以降についても不透明な事業環境が続くことが予想されます。第3四半期は、昨年10月に日本で実施された消費税率引き上げに伴う駆け込み需要があったことから、前年に比べ引き続き厳しい状況が続きますが、第4四半期には、全体として徐々に回復していくものと想定しております。

このような状況の中、あらゆる施策や経費の見直しを徹底して実行していきますが、2020年4月27日に公表した業績予想を達成することは困難と判断したため、連結業績予想の修正を行います。

なお、新型コロナウイルス感染症が再び拡大し、事業活動にも影響が出て、想定よりも化粧品事業等の回復が遅れた場合は、今回の修正予想を下回る可能性があります。

連結業績予想に用いた主な為替の換算レートは、108円/米ドル、120円/ユーロ、15円/中国元です。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2020年6月30日)	増減
	百万円	百万円	百万円
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物	289,681	258,764	(30,917)
営業債権及びその他の債権	208,839	168,677	(40,162)
棚卸資産	199,672	214,590	14,918
その他の金融資産	13,788	7,468	(6,320)
未収法人所得税	2,440	3,961	1,521
その他の流動資産	22,606	17,157	(5,449)
流動資産合計	737,026	670,617	(66,409)
非流動資産			
有形固定資産	436,831	429,026	(7,805)
使用権資産	164,822	151,850	(12,972)
のれん	179,707	178,527	(1,180)
無形資産	47,770	48,318	548
持分法で会計処理されている投資	8,287	7,287	(1,000)
その他の金融資産	26,104	25,365	(739)
繰延税金資産	47,876	49,492	1,616
その他の非流動資産	5,496	5,786	290
非流動資産合計	916,893	895,651	(21,242)
資産合計	1,653,919	1,566,268	(87,651)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2020年6月30日)	増減
	百万円	百万円	百万円
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務	222,314	206,600	(15,714)
社債及び借入金	25,505	10,465	(15,040)
リース負債	19,653	18,720	(933)
その他の金融負債	6,766	1,528	(5,238)
未払法人所得税等	36,208	18,638	(17,570)
引当金	2,054	1,262	(792)
契約負債等	20,616	19,546	(1,070)
その他の流動負債	99,411	83,338	(16,073)
流動負債合計	432,527	360,097	(72,430)
非流動負債			
社債及び借入金	101,636	91,455	(10,181)
リース負債	141,438	129,906	(11,532)
その他の金融負債	7,527	7,662	135
退職給付に係る負債	80,579	77,432	(3,147)
引当金	10,122	10,002	(120)
繰延税金負債	3,747	3,534	(213)
その他の非流動負債	4,922	4,801	(121)
非流動負債合計	349,971	324,792	(25,179)
負債合計	782,498	684,889	(97,609)
資本			
資本金	85,424	85,424	—
資本剰余金	108,715	108,910	195
自己株式	(4,309)	(3,944)	365
その他の資本の構成要素	(32,974)	(43,489)	(10,515)
利益剰余金	700,839	720,353	19,514
親会社の所有者に帰属する持分合計	857,695	867,254	9,559
非支配持分	13,726	14,125	399
資本合計	871,421	881,379	9,958
負債及び資本合計	1,653,919	1,566,268	(87,651)

(2) 要約四半期連結損益計算書

	注記	前第2四半期	当第2四半期	増減
		連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	
		百万円	百万円	百万円
売上高	1	721,399	667,158	(54,241)
売上原価		(411,632)	(384,211)	27,421
売上総利益		309,767	282,947	(26,820)
販売費及び一般管理費	2	(224,564)	(209,768)	14,796
その他の営業収益		7,665	8,298	633
その他の営業費用		(6,482)	(6,993)	(511)
営業利益	1	86,386	74,484	(11,902)
金融収益		965	1,027	62
金融費用		(2,766)	(2,989)	(223)
持分法による投資利益		930	1,208	278
税引前四半期利益		85,515	73,730	(11,785)
法人所得税		(27,283)	(22,187)	5,096
四半期利益		58,232	51,543	(6,689)
四半期利益の帰属				
親会社の所有者		57,295	50,600	(6,695)
非支配持分		937	943	6
四半期利益		58,232	51,543	(6,689)
1株当たり四半期利益				
基本的1株当たり四半期利益 (円)		117.98	105.21	
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)		117.95	105.20	

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

	前第2四半期 連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	増減
	百万円	百万円	百万円
四半期利益	58,232	51,543	(6,689)
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定される金融資産の純変動	(437)	(256)	181
確定給付負債(資産)の純額の再測定	(2)	—	2
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	(37)	(178)	(141)
純損益に振り替えられることのない項目合計	(476)	(434)	42
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額	(7,452)	(9,888)	(2,436)
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	(71)	(30)	41
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	(7,523)	(9,918)	(2,395)
税引後その他の包括利益	(7,999)	(10,352)	(2,353)
四半期包括利益	50,233	41,191	(9,042)
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者	49,523	40,537	(8,986)
非支配持分	710	654	(56)
四半期包括利益	50,233	41,191	(9,042)

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				新株予約権	在外営業活動 体の換算差額	キャッシュ・ フロー・ヘッ ジの公正価値 の変動額の有 効部分	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定される金融 資産の純変動
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2019年1月1日残高	85,424	108,245	(11,282)	546	(37,032)	(1)	6,458
会計方針の変更による 影響額(注)	—	—	—	—	—	—	—
会計方針の変更を反映した 期首残高	85,424	108,245	(11,282)	546	(37,032)	(1)	6,458
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	(7,294)	(2)	(474)
四半期包括利益	—	—	—	—	(7,294)	(2)	(474)
自己株式の処分	—	(108)	292	(70)	—	—	—
自己株式の取得	—	—	(50,021)	—	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	169	—	—	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	—	—	—	—	(56)
所有者との取引等合計	—	61	(49,729)	(70)	—	—	(56)
2019年6月30日残高	85,424	108,306	(61,011)	476	(44,326)	(3)	5,928

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	確定給付負債 (資産)の純 額の再測定	合計				
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2019年1月1日残高	—	(30,029)	670,002	822,360	13,149	835,509
会計方針の変更による 影響額(注)	—	—	740	740	—	740
会計方針の変更を反映した 期首残高	—	(30,029)	670,742	823,100	13,149	836,249
四半期利益	—	—	57,295	57,295	937	58,232
その他の包括利益	(2)	(7,772)	—	(7,772)	(227)	(7,999)
四半期包括利益	(2)	(7,772)	57,295	49,523	710	50,233
自己株式の処分	—	(70)	(114)	0	—	0
自己株式の取得	—	—	—	(50,021)	—	(50,021)
株式に基づく報酬取引	—	—	—	169	—	169
配当金	—	—	(29,199)	(29,199)	(1,230)	(30,429)
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	2	(54)	54	—	—	—
所有者との取引等合計	2	(124)	(29,259)	(79,051)	(1,230)	(80,281)
2019年6月30日残高	—	(37,925)	698,778	793,572	12,629	806,201

(注) IFRS第16号「リース」の適用に伴う影響額であります。

当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				新株予約権	在外営業活動 体の換算差額	キャッシュ・ フロー・ヘッ ジの公正価値 の変動額の有 効部分	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定される金融 資産の純変動
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2020年1月1日残高	85,424	108,715	(4,309)	448	(39,630)	—	6,208
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	(9,628)	(1)	(434)
四半期包括利益	—	—	—	—	(9,628)	(1)	(434)
自己株式の処分	—	(98)	377	(126)	—	—	—
自己株式の取得	—	—	(12)	—	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	163	—	—	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—	—
子会社に対する所有者持分 の変動	—	130	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	—	(3)	—	—	(323)
所有者との取引等合計	—	195	365	(129)	—	—	(323)
2020年6月30日残高	85,424	108,910	(3,944)	319	(49,258)	(1)	5,451

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	確定給付負債 (資産)の純 額の再測定	合計				
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2020年1月1日残高	—	(32,974)	700,839	857,695	13,726	871,421
四半期利益	—	—	50,600	50,600	943	51,543
その他の包括利益	—	(10,063)	—	(10,063)	(289)	(10,352)
四半期包括利益	—	(10,063)	50,600	40,537	654	41,191
自己株式の処分	—	(126)	(152)	1	—	1
自己株式の取得	—	—	—	(12)	—	(12)
株式に基づく報酬取引	—	—	—	163	—	163
配当金	—	—	(31,260)	(31,260)	(1,254)	(32,514)
子会社に対する所有者持分 の変動	—	—	—	130	999	1,129
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	(326)	326	—	—	—
所有者との取引等合計	—	(452)	(31,086)	(30,978)	(255)	(31,233)
2020年6月30日残高	—	(43,489)	720,353	867,254	14,125	881,379

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	85,515	73,730
減価償却費及び償却費	42,649	42,696
受取利息及び受取配当金	(873)	(931)
支払利息	1,522	1,424
持分法による投資損益(益)	(930)	(1,208)
有形固定資産及び無形資産除売却損益(益)	1,567	1,290
営業債権及びその他の債権の増減額(増加)	21,506	35,995
棚卸資産の増減額(増加)	(12,393)	(17,061)
営業債務及びその他の債務の増減額(減少)	(6,061)	(3,765)
退職給付に係る負債の増減額(減少)	(2,305)	(2,854)
その他	(13,805)	(14,462)
小計	116,392	114,854
利息の受取額	788	933
配当金の受取額	2,065	2,078
利息の支払額	(1,514)	(1,504)
法人所得税等の支払額	(38,085)	(42,907)
営業活動によるキャッシュ・フロー	79,646	73,454
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	(15,098)	(7,075)
定期預金の払戻による収入	19,098	12,560
有形固定資産の取得による支出	(42,280)	(35,513)
無形資産の取得による支出	(3,760)	(5,200)
その他	(1,464)	206
投資活動によるキャッシュ・フロー	(43,504)	(35,022)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(減少)	(22)	(41)
長期借入による収入	40,100	—
長期借入金の返済による支出	(40,029)	(24)
社債の償還による支出	(6)	(24,936)
リース負債の返済による支出	(10,072)	(10,403)
自己株式の取得による支出	(50,021)	(13)
支払配当金	(29,222)	(31,286)
非支配持分への支払配当金	(1,206)	(943)
その他	63	1,147
財務活動によるキャッシュ・フロー	(90,415)	(66,499)
現金及び現金同等物の増減額(減少)	(54,273)	(28,067)
現金及び現金同等物の期首残高	265,978	289,681
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	(1,819)	(2,850)
現金及び現金同等物の四半期末残高	209,886	258,764

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

1. セグメント情報

(1) 報告セグメントの概要

各報告セグメントの主要な製品は、以下のとおりであります。

報告セグメント		主要製品	
コンシューマー プロダクツ事業	化粧品事業	化粧品	カウンセリング化粧品、セルフ化粧品
	スキンケア・ヘアケア事業	スキンケア製品	化粧石けん、洗顔料、全身洗淨料
		ヘアケア製品	シャンプー、コンディショナー、ヘアスタイリング剤、ヘアカラー、メンズプロダクツ
	ヒューマンヘルスケア事業	サニタリー製品	生理用品、紙おむつ
		パーソナルヘルス製品	入浴剤、歯みがき、歯ブラシ、温熱用品
		ビバレッジ製品	飲料
ファブリック&ホームケア事業	ファブリックケア製品	衣料用洗剤、洗濯仕上げ剤	
	ホームケア製品	台所用洗剤、住居用洗剤、掃除用紙製品、業務用製品	
ケミカル事業	油脂製品	高級アルコール、油脂アミン、脂肪酸、グリセリン、業務用食用油脂	
	機能材料製品	界面活性剤、プラスチック用添加剤、コンクリート用混和剤、道路用薬剤	
	スペシャルティケミカルズ製品	トナー、トナーバインダー、水性インクジェット用顔料インク、香料	

(2) 報告セグメントの売上高及び業績

前第2四半期連結累計期間（自 2019年1月1日 至 2019年6月30日）

	報告セグメント							調整額 (注1)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	コンシューマープロダクツ事業					ケミカル 事業	合計		
	化粧品 事業	スキンケア・ ヘアケア 事業	ヒューマン ヘルスケア 事業	ファブリック &ホームケア 事業	小計				
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
売上高									
外部売上高	140,038	168,626	124,905	162,344	595,913	125,486	721,399	—	721,399
セグメント間の内部 売上高及び振替高 (注2)	—	—	—	—	—	20,615	20,615	(20,615)	—
売上高合計	140,038	168,626	124,905	162,344	595,913	146,101	742,014	(20,615)	721,399
営業利益（又は損失）	14,685	22,909	7,298	25,305	70,197	16,023	86,220	166	86,386
金融収益									965
金融費用									(2,766)
持分法による投資利益									930
税引前四半期利益									85,515

(注1) 営業利益（又は損失）の調整額166百万円には、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額等の消去のほか、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

(注2) セグメント間の内部売上高及び振替高は、主に市場価格や製造原価に基づいて算出しております。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

	報告セグメント							調整額 (注1)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	コンシューマープロダクツ事業					ケミカル 事業	合計		
	化粧品 事業	スキンケア・ ヘアケア 事業 (注3)	ヒューマン ヘルスケア 事業	ファブリック &ホームケア 事業	小計				
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
売上高									
外部売上高	109,863	151,101	118,341	171,746	551,051	116,107	667,158	—	667,158
セグメント間の内部 売上高及び振替高 (注2)	—	—	—	—	—	19,281	19,281	(19,281)	—
売上高合計	109,863	151,101	118,341	171,746	551,051	135,388	686,439	(19,281)	667,158
営業利益(又は損失)	(4,844)	24,200	8,162	33,257	60,775	14,379	75,154	(670)	74,484
金融収益									1,027
金融費用									(2,989)
持分法による投資利益									1,208
税引前四半期利益									73,730

(注1) 営業利益(又は損失)の調整額(670)百万円には、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額等の消去のほか、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

(注2) セグメント間の内部売上高及び振替高は、主に市場価格や製造原価に基づいて算出しております。

(注3) 一部の取引において、売上高の認識方法を総額から純額に変更しております。

2. 販売費及び一般管理費

販売費及び一般管理費の内訳は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
	百万円	百万円
広告宣伝費	39,271	36,051
販売促進費	27,269	23,227
従業員給付費用	75,018	74,069
減価償却費	10,756	9,209
償却費	3,958	4,347
研究開発費	30,055	28,885
その他	38,237	33,980
合計	224,564	209,768

(7) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。